

福島県小名浜港湾建設事務所

【発行元】

福島県小名浜港湾建設事務所
企画調査課

☎ 0246-53-7126



【第40号】

令和6年2月29日

おなはまみなと通信

小名浜港湾建設事務所ホームページはこちら

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41400a/onahama-minato.html>

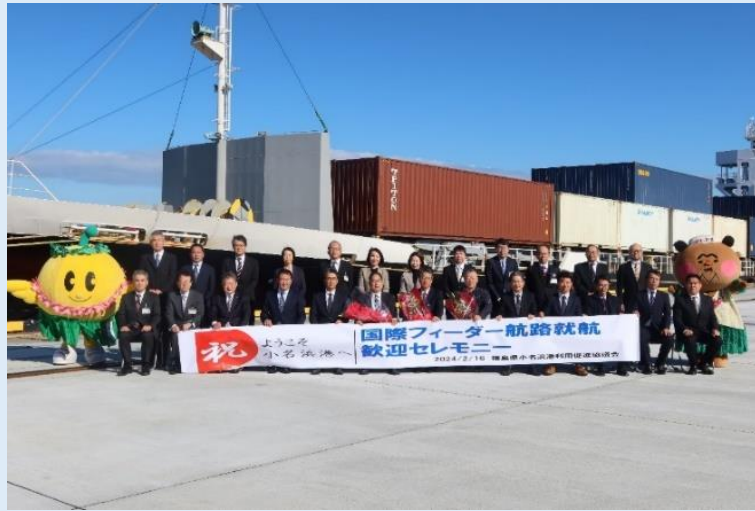
国際フィーダー船の定期航路が4年ぶりに再開されました！！

令和6年2月16日（金）、小名浜港大剣埠頭にて国際フィーダー航路就航歓迎セレモニーが行われました。

国際フィーダー船の定期航路は令和2年を最後に4年ぶりの再開となり、小名浜港には、週1便寄港予定となっております。

国際フィーダー航路とは、国際コンテナ戦略港湾（阪神港・京浜港）と国内各港を結び、外貿コンテナの2次輸送を担う航路です。

この就航によって、小名浜港の国際貿易港としての役割がなお一層拡大していくことが期待されます。



新しいガントリークレーンが大剣埠頭に登場！！

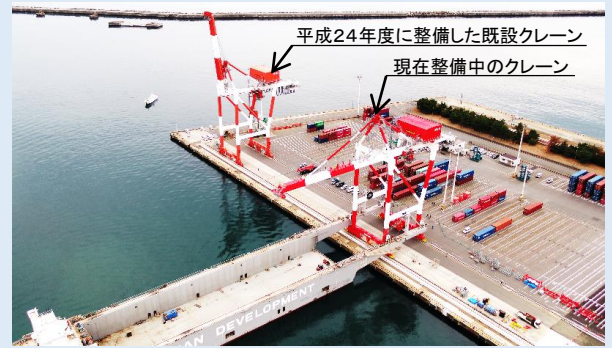
県では、安定したコンテナ荷役機能を確保するため、令和3年度から大剣埠頭コンテナターミナルの機能強化事業の一環としてガントリークレーンの増設工事を進めてきました。

クレーンは日本国内で1隻しかない特殊台船で大分県の工場から小名浜港まで海上輸送をされ、令和6年1月3日に大剣埠頭の岸壁上に陸揚げされました。

今後、木製品や化学薬品、非金属鉱物、化学工業品など様々なコンテナ貨物の取扱の拡大に活躍することになります。

【ガントリークレーン概要】

形式：トロリ式橋形クレーン
全高：約82m
総重量：約740t
吊り上げ荷重：49.8t



小名浜港湾建設事務所では、いわき市内のみなとの管理、運営及び整備を行っています。

「おなはまみなと通信」では、小名浜港をはじめとしたいわき市内の港湾・漁港の整備状況や話題等、みなとに関する情報を発信します。

※おなはまみなと通信は、当事務所のホームページからもご覧いただけます QRコードはこちらです



東京で小名浜港を大いにアピール！

令和6年2月2日(金)、小名浜港のさらなる利用促進に向けて、「小名浜港セミナー」が東京品川のグランドプリンスホテル高輪において開催されました。

約200名の船会社や荷主企業、港湾関係者等が出席し、小名浜港の最近の動向や港利用の利点などについて情報交換が行われ、南東北の国際物流拠点港湾としての機能を高めるための活発な意見交換会となりました。

※セミナーの資料は福島県小名浜港利用促進協議会のホームページに掲載されています。<https://www.o-minato.com/>



【小名浜港の概要】

小名浜港は東西に約6.3kmの間に「水産ゾーン」「交流拠点ゾーン」「物流関連ゾーン」「危険物関連ゾーン」「緑地クリエーションゾーン」があり用途毎に区分されている。



◆ 国際物流拠点

1) エネルギー供給拠点

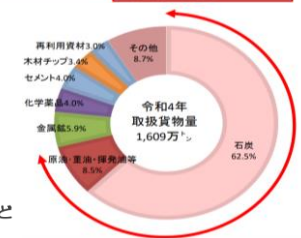
- ・火力発電燃料など燃料の輸入基地
→ 石炭 年間 約 1,004万ト
重油・原油・揮発油等 年間 約 136万ト

2) 工業原料の輸入基地

- ・銅精鉱、亜鉛鉱ほか工業原料の輸入基地
→ 金属鉱 年間 約 94万ト

3) コンテナ貨物の流通拠点

- ・木製品、非金属鉱物、染料・塗料関連、化学薬品など
→ 年間 約 1万6千TEU



出典：福島県小名浜港利用促進協議会HP「小名浜港セミナー」資料

第15回いわきサンシャインマラソンが開催されました！

令和6年2月25日(日)に『第15回いわきサンシャインマラソン』が開催され、6000人を超えるランナーが全国各地から参加しました。

午前9時、いわき陸上競技場をスタートし、小名浜港をゴールに、いわきの街を海風とともに走り抜けました。

フルマラソンのゴール地点及びショートコース(10km,5km,2km,親子2km)の発着地点となった小名浜港アクアマリンパーク沿道には、ランナーを応援する大勢の方々が訪れ、大変賑わっていました。



フルマラソンの様子
(小名浜港アクアマリンパーク)



フルマラソンゴールの様子
(小名浜港アクアマリンパーク)



親子マラソンの様子



いわき小名浜みなとオアシスのPR動画が、いわき市公式YouTubeチャンネルにて公開されています！
右記QRコードよりチェックしてみてください！

